

ダンスグループの施設利用および活動にあたってのガイドライン

本ガイドラインはラインダンス・グループや団体等が、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じながら施設を使用し、活動を再開するための方針を示すものである。

なお、今後の感染状況に伴う政府及び本連盟危機対策本部からの要請等を踏まえ、本ガイドラインの見直しを行うことがある。

【基本的事項】

1. 施設の使用については施設利用の条件や留意事項に準じること。
2. 使用者は感染拡大予防のための基準等を遵守すること。また、施設での感染者発生など緊急的事象で施設使用が急遽禁止となった場合について、諸般の事情を受け入れること。
3. 万が一不履行が生じた場合は、今後の活動を禁止とする。

【活動参加の基準】

1. 活動当日に平熱を超える発熱(概ね 37.5°C以上)がないこと。
2. 活動前 2 週間において以下の事項がないこと。
 - ・平熱を超える発熱(概ね 37.5°C以上)がない
 - ・咳、喉の痛みなどの風邪の症状がない
 - ・だるさ(倦怠感)、息苦しさ(呼吸困難)がない
 - ・嗅覚や味覚の異常がない
 - ・体が重く感じる、疲れやすい等の症状がない
 - ・新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がない
 - ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいない
 - ・過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がない
3. 日頃から3密を避け、手洗いやマスク着用など感染予防を実践できていること。

【活動時の留意点】

1. 参加者名簿を作成し連絡先を把握しておくこと。
2. 席数や参加人数を制限するなど可能な限りソーシャルディスタンスを実践し、近距離での発声や身体接触を避けること。
3. 施設の収容定員半数以下での使用且つ人との間隔を十分確保すること(できれば 2m)。
4. マスクを着用すること。
5. 換気を徹底すること。
6. こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。
7. 水分補給以外の飲食はしないこと。
8. 指導者は参加者の体調管理に心がけ、熱中症予防やマスク着用による酸欠にも配慮すること。
9. その他感染拡大防止の観点から必要と思われる対策を行うこと。